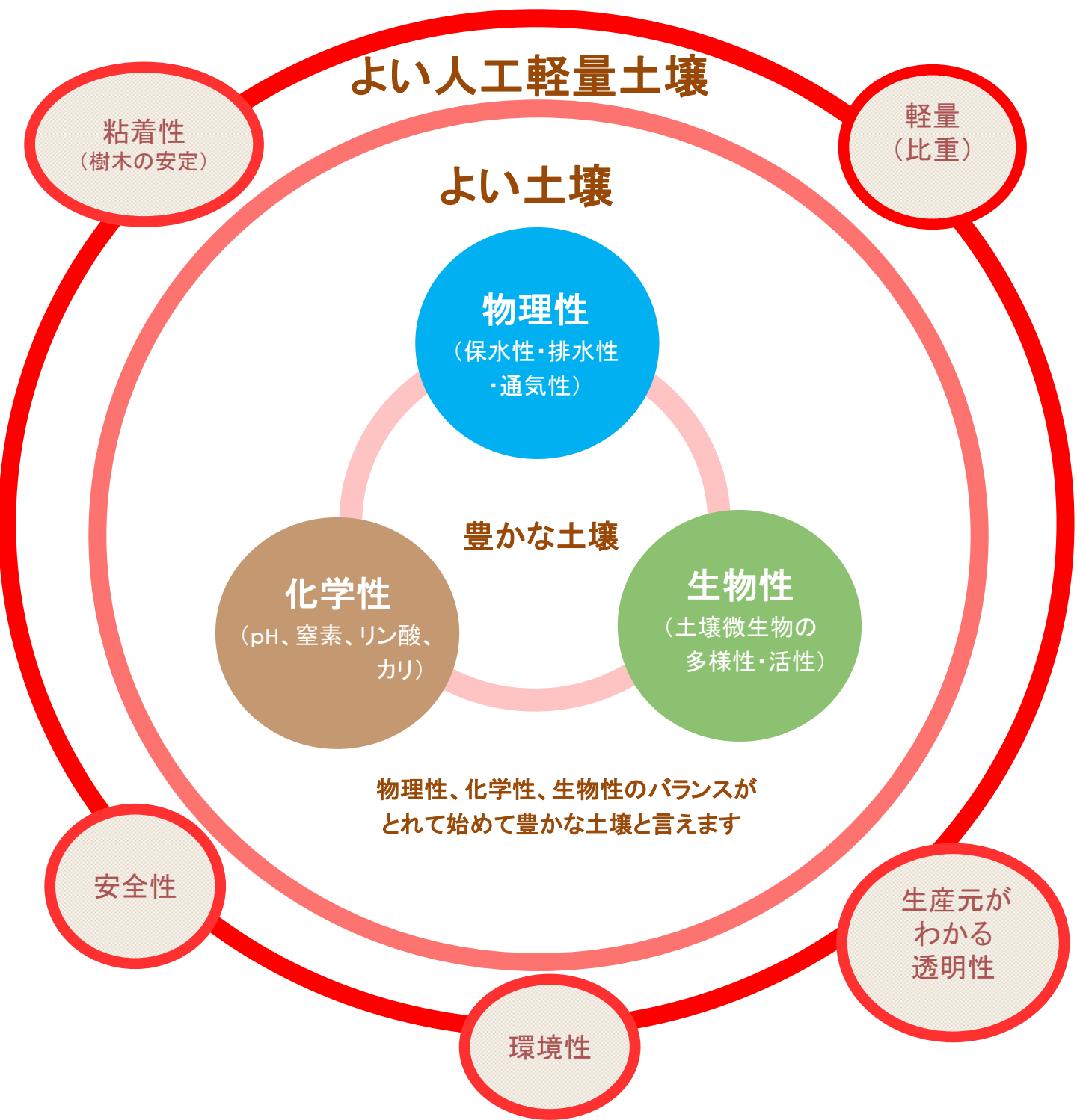


よい人工軽量土壌の条件

- ・物理性、化学性、生物性のバランスが取れている土壌。
- ・樹木をしっかり支えられる粘着性がある土壌。
- ・原材料の生産先があきらかで厳しい安全基準を合格した透明性、安全性がある土壌



エコベースソイルCAプラスの物性表

物理性

分析項目	単位	測定値	黒土の基準(参考値)	
			国土交通省	UR都市機構
飽和透水係数	cm/sec	1.3×10^{-2}	—	10^{-4} 以上
有効水分(pF)	L/m ³	158	—	80以上
湿潤比重 pF1.8	mg/m ³	0.94	—	—

化学性

分析項目	単位	測定値	黒土の基準(参考値)	
			国土交通省	UR都市機構
pH(H ₂ O)【液温】	°C	7.0	4~7	5~7
全窒素 N	mg/100g	215	180以上	180以上
可給態リン酸 P ₂ O ₅	mg/100g	40.5	3以上	—
交換性カリウム K ₂ O	mg/100g	28.1	10以上	—
陽イオン交換量(CEC)	meq/100g	17.2	—	15以上

粘着性

分析項目	単位	測定値
せん断全応力	KN/m ²	22. ¹

生物性

分析項目	土壤微生物多様性・活性値
エコベースソイルCAプラス	923,924
黒土(畑土)の平均	680,000
赤玉土	140,000
赤玉土(水をまき屋外に放置して置いたもの)	400,000
洗い砂	0

生物性向上のメリット

土壤の生物性を向上させることで、次のようなメリットがあります。

1. 多様な微生物による多様な有機物の分解

微生物が有機物を分解してイオン化することで、植物に適切な栄養素や微量元素を供給します。

2. 団粒構造の生成

生物性の向上は団粒構造を発達させます。団粒構造は、土を軟らかくし、根の発達を促進させると同時に、空気と水を植物に補給し、降雨時には過剰な水を排水してくれます。

3. 保肥能力の向上

腐植(微生物が有機物を分解した残さ)がもたらす陽イオン交換容量の増加機能により、土壤中の養分を保持する能力が向上し、少ない肥料の投入で効果的に植物に栄養を供給できます。

4. 土壤病害の減少

土壤微生物多様性・活性値を向上させれば、連作障害などの土壤病害を防ぐことができます。